教科	家庭	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ガイダンス	1	○4年生までの学習や生活を振り返る中で自分の成長を自覚するとともに、家庭科に関心を持ち、学ぶ内容や学び方、教科のねらいなどを理解し、見通しをもって2年間の学習に取り組もうとする意欲を持つ。	○家庭科の目標や内容並びに生活を見つめる見方・考え方や学び方について理解している。 ○自分の成長を自覚し、家庭生活と家族の大切さや家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気づいている。		○家族の一員として、生活をよりよくしようと、2学年間の学習に見通しをもち、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
1. 私の生活、大発見	4	○家庭の仕事について、家族との「協力」などの視点から、課題をもち、基礎的・基本的な知識を身に付けるとともに、家族の一員として、家庭の仕事の計画を工夫することができる。	○家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解している。 ○家庭の仕事の中で自分にできる仕事に取り組む方法を理解している。	○家庭の仕事について課題を見つけ、その解決を目指し、知識を活用して家族との協力などの視点から、家庭の仕事の計画を考え、工夫している。	○家族の一員として、家庭の仕事を分担して取り組もうとしている。 ○家族との協力などの視点から、家庭の仕事をよりよく理解し、工夫しようとしている。
2. ゆでる調理でおいしさ発見	6	○ゆでる調理について、「健康・快適・安全」「生活文化」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、おいしく食べるための調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。	○ゆでる調理の計画や調理の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○おいしく食べるためにゆでる調理の計画や調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
3. ひと針に心をこめて	9	○生活を豊かにするための布を用いた手ぬいの製作について、「健康・快適・安全」の視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	○製作計画や手ぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や手ぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた手ぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
8. ミシンにトライ！ 手作りで楽しい生活	15	○生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、製作計画を考え、製作を工夫することができる。	○製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

4. 持続可能な社会へ物やお金の使い方	6	○物や金銭の使い方と買い物について、「持続可能な社会の構築」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。	○物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	○物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
6. 物を生かして住みやすく	6	○気持ちのよい住まい方について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、住まいの整理・整頓や清掃の仕方、環境や資源を大切にされた物の使い方などを考え、工夫することができる。	○住まいの整理・整頓や清掃の必要性や仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○住まいの整理・整頓や清掃の仕方や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
5. 食べて元気！ご飯とみそ汁	10	○食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、調理計画を考え、調理の仕方を工夫することができる。	○食事の役割と栄養について理解しているとともに、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について理解し、適切にできる。	○食事の役割と栄養、伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理計画や調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割や調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
7. 気持ちがつながる家族の時間	2	○家族との関わりについて、家族の「協力」などの視点から、課題をもって、家族とのふれ合いや団らんの大切さを理解し、よりよい関わりを考え、工夫することができる。	○家族とのふれ合いや団らんの大切さについて理解している。	○家族とのよりよい関わりについて問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
5年生のまとめ	1	○5年生の学習のできるようになったことをふり返って、家庭や地域に生かそう。			○これまでの学習をふり返ってできるようになったことを確認し、家庭の一員として生活をよりよくしようと工夫し、家庭や地域で実践しようとしている。

教科	家庭	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9. 見つめてみよう生活時間	2	○生活時間について、家族との「協力」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、家族の一員として、生活時間の使い方を考え、工夫することができる。	○生活時間の有効な使い方について理解している。	○生活時間の有効な使い方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活時間の有効な使い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
10. 朝食から健康な1日の生活を	10	○朝食の役割と栄養、いためる調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、調理計画を考え、いためる調理の仕方を工夫することができる。	○食事の役割と栄養を考えた食事について理解しているとともに、いためる調理について理解し、適切にできる。	○食事の役割と栄養を考えた食事、いためる調理について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割と栄養を考えた食事、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
アイデアメニュー	6	○栄養のバランスを考えた1食分の献立を工夫することができる。	○1食分の献立の立て方を理解し、栄養バランスを考えた給食の献立を立てることができる。	○1食分の献立の立て方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、栄養を考えた食事について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
11. 夏をすずしくさわやかに	6	○夏の快適な住まい方や衣服の着方と手入れについて、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、夏をすずしく快適に過ごすための住まい方や着方・手入れについて考え、工夫することができる。	○住まいの働きや季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方について理解しているとともに、日常着の手入れの仕方を理解し、適切にできる。	○季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方と手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着方と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

12. 思いを形にして生活を豊かに	15	○生活を便利で豊かにするための布を用いた製作について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、目的に合った製作計画を考え、製作を工夫することができる。	○製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	○生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだし課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
お土産の買い方	1	○移動教室でのお土産の選び方について、「持続可能な社会の構築」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、消費者として、物の選び方、買い方、使い方を考え、工夫することができる。	○物や金銭の使い方とお土産の選び方について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	○物や金銭の使い方とお土産の選び方について問題を見い出して課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方とお土産の選び方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
13. まかせてね 今日の食事	5	○栄養を考えた食事について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、1食分の献立と環境に配慮した調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、実践することができる。	○1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	○1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について問題を見い出して課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、栄養を考えた食事や買い物、環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
14. 冬を明るく暖かく	5	○冬の快適な住まい方や衣服の着方について、「健康・快適・安全」「生活文化」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、冬を暖かく快適に過ごすための住まい方や着方について考え、工夫することができる。	○住まいの働きや季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について理解している。	○季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について問題を見い出して課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
15. あなたは家庭や地域の宝物	2	○家族や地域の人々との関わりについて、家族や地域の人々との「協力」「持続可能な社会」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、よりよい関わりについて考え、工夫することができる。	○家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることが分かり、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	○家族や地域の人々との関わりについて問題を見い出して課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

卒業製作	2	○お世話になった先生方に感謝の気持ちをこめて、製作計画を考え、工夫し製作することができる。	○製作の仕方について理解していると同時に、適切にできる。	○布を用いた物の製作計画や手ぬいやミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	○布を用いた手ぬいやミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
2年間のまとめ	1	○2年間の学習でできるようになったことをふり返って、家庭や地域に生かすことができる。			○これまでの学習をふり返ってできるようになったことを確認し、家族の一員として生活をよりよくしようと工夫し、家庭や地域で実践しようとする。